

日時

2020. **11.10.** (火)

13:30~16:30 (受付 13:00~)

参加
無料

現行の日米安全保障条約は今年1月、締結60周年を迎えました。時代の要請に応じて進化してきた日米同盟は今、米国をも脅かす軍事大国となった中国の覇権主義的振る舞いや、北朝鮮の弾道ミサイル攻撃能力の高度化といった新たな挑戦に直面しています。同盟内部でも、日本が米軍基地を提供する代わりに米国は日本を共同防衛するという日米安保の「取引」に対し、日米双方から不満の声が聞かれます。11月3日に行われる米大統領選は今後の東アジアの安保情勢にどのような影響を及ぼすのか、日米同盟は新たな挑戦に有効に対処していけるのか、外交・安全保障のエキスパートたちが多角的に議論します。

第17回安全保障シンポジウム

日
米
安
保
60
年

米大統領選後の東アジアと日本

場所 日本プレスセンタービル 10階ホール

新型コロナウイルス対策のため、定員より入場人数を減らして実施します。また、シンポジウムの様子は、インターネット上でライブ配信予定です。会場にお越しになる方、ライブ配信をご視聴される方ともに、下記より、事前に参加登録をお願いいたします。

参加登録はこちら

安全保障シンポジウム

<http://anpo.netj.or.jp/>



■ プログラム

13:30 開会

13:35 **基調講演** 岸 信夫 防衛大臣 (※予定)

14:10 休憩

14:30 **パネルディスカッション**

パネリスト

長島 昭久 元 防衛副大臣 (自民党)
泉 健太 立憲民主党 政務調査会長
河野 克俊 前 防衛省統合幕僚長
兼原 信克 前 国家安全保障局次長

モデレーター

勝股 秀通 日本大学 教授

16:30 閉会

※岸防衛大臣の公務の都合により、講師が変更になることがあります。

主催：NPO 法人ネットジャーナリスト協会

後援：読売新聞東京本社

■ 基調講演



岸 信夫 防衛大臣

1959年 山口県出身。慶應大学経済学部卒。
1981年 住友商事に入社。主要食糧の貿易を担当。米国、ベトナム、豪州での海外勤務を経て退職。
2004年 参議院議員選挙山口選挙区で初当選。
2008年 福田改造内閣・麻生内閣にて防衛大臣政務官、2013年 第三次安倍第二次改造内閣にて外務副大臣を歴任。
2020年 菅内閣にて防衛大臣に就任。衆院当選3回（参院2回）。

■ パネリスト



長島 昭久 衆議院安全保障委員会 筆頭理事

1962年 神奈川県生まれ。慶應義塾大学院修了。
ジョンズ・ホプキンス大学高等国際問題研究大学院（SAIS）修士課程修了。
2003年 第43回衆議院選挙初当選。その後、防衛大臣政務官、内閣総理大臣補佐官（外交・安全保障担当）、防衛副大臣を歴任し、2020年 自民党東京都第18選挙区支部支部長就任。当選6回。
『「活米」という流儀—外交・安全保障のリアリズム』（2013年 講談社）など著書多数。



泉 健太 立憲民主党 政務調査会長

1974年 北海道生まれ。立命館大学卒。
2003年 29歳で衆議院議員に初当選。
2009年 鳩山内閣で内閣府政務官に就任し、少子化対策・共生社会・NPO・自殺・障害者・災害・宇宙担当などを担当。
2018年 国民民主党国会対策委員長に就任。当選7回。



河野 克俊 前 防衛省統合幕僚長

1954年 北海道生まれ。防衛大学校卒。
1977年に海上自衛隊に入隊。
護衛艦「おおよど」艦長、第3護衛隊群司令、海幕防衛部長など歴任。
この間、米海軍大学に入校、筑波大学院で修士（国際関係論）を取得。自衛艦隊司令官、海上幕僚長を経て、2014年10月から自衛隊最高位の統合幕僚長。2019年4月に退官。近著に『統合幕僚長我がリーダーの心得』（2020年 ワック）



兼原 信克 前 国家安全保障局次長

1959年 山口県生まれ。東京大学卒。
1981年 外務省入省。国際法局長などを経て、2012年から安倍内閣で内閣官房副長官補。2014年から国家安全保障局次長を兼務。
2015年 レジオンドヌール勲章シュヴァリエ章を受章。2019年 退任。
2020年 同志社大学特別客員教授に就任。専門は、国際法、安全保障、ロシア（領土問題）。

■ モデレーター



勝股 秀通 日本大学 危機管理学部 教授

1958年 千葉県生まれ。青山学院大卒。
1983年 読売新聞入社。1993年から防衛問題を担当。1999年 防衛大学校総合安全保障研究科（民間人1期生）修了。編集委員、解説部長等を歴任。2016年4月から現職。
著書に『自衛隊、動く』『検証・危機の25年』など。

■ 総合司会



川戸 恵子 TBS テレビ シニアコメンテーター

兵庫県出身。お茶の水女子大卒。
TBS入社後、政治部担当部長、解説委員、選挙担当として長年政界を取材。また、自衛隊倫理審査会長、内閣府・消費者委員会委員などを歴任。現在、日本記者クラブ企画委員。選挙学会理事。

会場案内

日本プレスセンタービル 10階ホール

（東京都千代田区内幸町 2-2-1）

東京メトロ 霞ヶ関駅 C3出口より徒歩2分 / 虎ノ門駅 9・10出口より徒歩7分
都営地下鉄 内幸町駅 A6・7出口より徒歩2分
JR 新橋駅 日比谷口から徒歩10分
※日本プレスセンターには専用駐車場はございません。



新型コロナウイルス感染拡大防止の取組み

会場では、下記の感染防止対策を実施します。ご協力をお願いいたします。



会場内は、マスク着用をお願いします



会場内の定員を減らし、ソーシャルディスタンスを確保します



受付で検温を実施します。37.5℃以上の方は、入場をご遠慮いただきます



入口にアルコール消毒液を設置します